

# S I D R

## 滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第4巻第35号

第35週(8月23日～8月29日)

発行年月日:平成16年(2004年)9月3日

発行:滋賀県立衛生環境センター内

滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

### 1) 全数報告の感染症(1類～5類)

感染症類型	疾患名	報告数 (35週)	累積報告数		平成15年報告数	
			滋賀 (35週)	全国 (35週)	滋賀	全国 <sup>(*)</sup>
1類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	6	347	7	459
	腸チフス	0	1	43	0	60
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2	18	2545	8	2635
4類感染症	E型肝炎 <sup>(*)</sup>	0	1	20		
	オウム病	0	1	31	1	44
	ツツガムシ病	0	0	97	2	380
	マラリア	0	1	41	0	77
	レジオネラ症	0	0	90	1	143
5類感染症	アメーバ赤痢	0	6	387	3	504
	ウイルス性肝炎	0	2	185	3	634
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	109	3	115
	後天性免疫不全症候群	0	4	751	8	949
	ジアルジア症	0	1	55	0	99
	梅毒	0	2	325	2	493
	破傷風	0	2	60	1	69
	急性脳炎	0	0	44	0	98

\*1:平成15年報告数の全国報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています。

\*2: " 感染症法の改正前のためE型肝炎のみの集計はされていません。

### 2) 定点把握の対象となる5類感染症

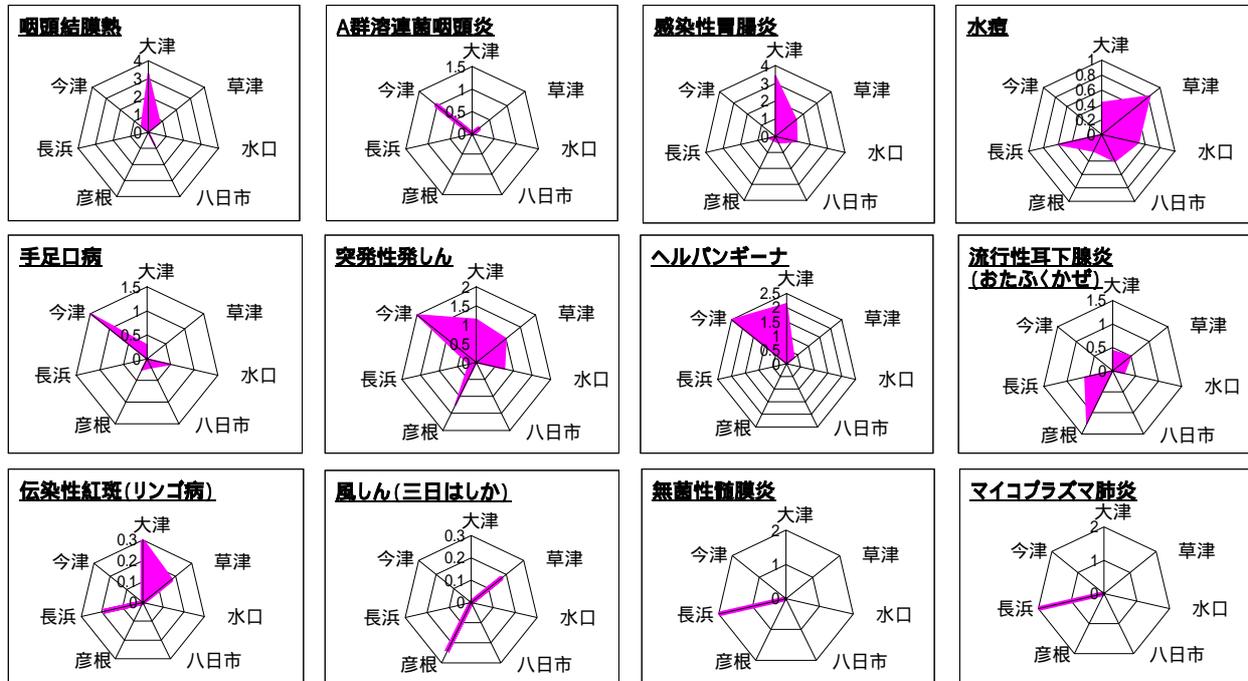
#### (1) 疾病別・週別発生状況

疾患名	定点当たり患者数 ( 前週より増加 前週と同じ 前週より減少 )										
	30週	31週	32週	33週	34週	35週	週				
	(7/19～)	(7/26～)	(8/2～)	(8/9～)	(8/16～)	(8/23～)	31	32	33	34	35
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0					
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0					
咽頭結膜熱	1.64	1.45	1.27	1.36	0.82	1.00					
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.15	0.18	0.27	0.18	0.21	0.09					
感染性胃腸炎	1.82	1.52	1.70	1.55	0.88	1.30					
水痘	0.36	0.36	0.21	0.33	0.42	0.48					
手足口病	0.36	0.73	0.79	0.36	0.58	0.27					
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.06	0.06	0.06	0.12	0.06	0.12					
突発性発しん	0.70	0.73	0.67	0.52	0.88	0.82					
百日咳	0	0	0	0.09	0	0					
風しん(三日はしか)	0	0	0.03	0	0.03	0.06					
ヘルパンギーナ	2.06	2.03	1.30	0.61	0.70	0.67					
麻しん(成人麻しんを除く)	0	0	0	0.03	0	0					
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.30	0.48	0.58	0.39	0.55	0.45					
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0					
流行性角結膜炎	0.14	0.14	0.14	0.43	0.29	0.14					
細菌性髄膜炎	0.14	0	0	0	0	0					
無菌性髄膜炎	1.14	0.86	0.57	0.14	0.29	0.29					
マイコプラズマ肺炎	0.43	0.14	0.14	0.43	0.29	0.29					
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0					
成人麻しん	0	0	0	0	0	0					

## (2)疾病別・保健所管内別発生状況

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)							
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	1.00	3.29	0.83	0	0.80	0	0	0.50
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.09	0	0.17	0	0	0	0	1.00
感染性胃腸炎	1.30	3.43	1.50	1.25	0.40	0.25	0.40	0
水痘	0.48	0.43	0.83	0.50	0.40	0.25	0.60	0
手足口病	0.27	0.29	0	0.50	0.20	0.25	0	1.50
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.12	0.29	0.17	0	0	0	0.20	0
突発性発しん	0.82	1.14	1.00	0.75	0	1.25	0.20	2.00
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0
風しん(三日はしか)	0.06	0	0.17	0	0	0.25	0	0
ヘルパンギーナ	0.67	2.14	0.33	0	0	0	0	2.50
麻疹(成人麻疹を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.45	0.43	0.50	0.25	0	1.25	0.60	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0.14	0	0	0	0	0	1.00	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0.29	0	0	0	0	0	2.00	0
マイコプラズマ肺炎	0.29	0	0	0	0	0	2.00	0
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0
成人麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0

### 疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



#### 今週の発生状況:

保健所管内別の発生状況は上記のグラフに示すとおりですが、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎の定点当たり患者数は大津保健所管内で多くなっており、手足口病、ヘルパンギーナの定点当たり患者数は今津保健所管内でやや多くなっています。また、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の定点当たり患者数は彦根保健所管内で多くなっています。風しん(三日はしか)の発生は草津および彦根保健所管内から報告されています。上記のグラフ以外にも流行性角結膜炎の発生が長浜保健所管内から報告されています。

#### - 全数報告感染症 -

滋賀県内の医療機関において、医師が感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断したとき医師は保健所に届出ることになっています。届出により、滋賀県内で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症を把握することができます。これを全数報告の感染症といいます。

\* 感染症法: 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

#### - 定点当たり患者数 -

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです(患者報告数/定点医療機関数)。

例えば、一つの疾患(インフルエンザ等)について、一週間に53カ所の定点から総数53人の報告があれば、定点当たり患者数は1.00となります。

\* 疾患により定点数は異なります。

### 3)今週のトピックス

#### 腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

定点把握の対象となる5類感染症の発生状況は、先週(8月16日～8月22日)の報告数とほぼ同数で急激に増加または減少している疾患はみられません。咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、水痘、伝染性紅斑(リンゴ病)および風しん(三日はしか)の発生がやや増加し、A群溶連菌咽頭炎、手足口病、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)等の発生はやや減少しています(詳細については、疾病別定点当たり患者数のグラフを参照)。

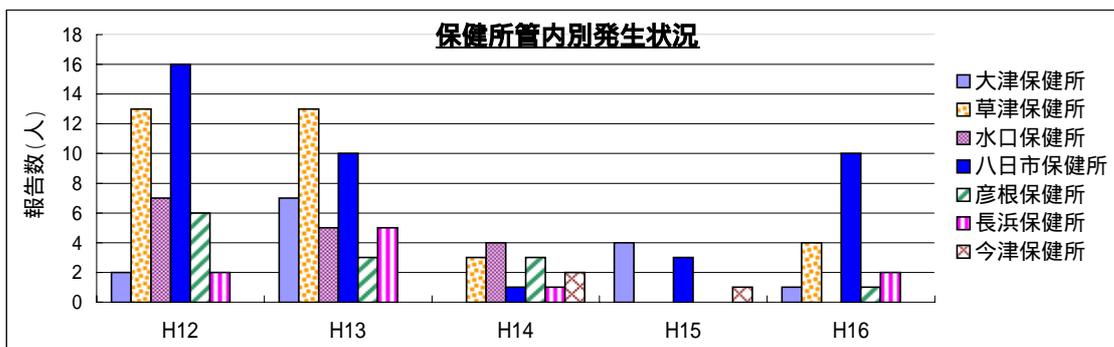
**咽頭結膜熱**については、第30週(7/19～7/25)以降減少傾向を示していましたが今週は先週の定点当たり患者数 0.88よりやや増加し1.00となっています。特に、**大津保健所**管内の定点当たり患者数が3.29と多くなっています。

**感染性胃腸炎**については、先週の定点当たり患者数 0.88より増加し1.30となり**大津、草津**および**水口保健所**管内でやや多くなっています。定点当たり患者数はそれぞれ3.43、1.50、1.25となっています。

**風しん(三日はしか)**については、草津および彦根保健所管内で発生しており、草津保健所管内では先週に引き続き発生しています。

**流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)**については、定点当たり患者数は先週より減少し0.45となっていますが**彦根保健所**管内では1.25と多くなっています。

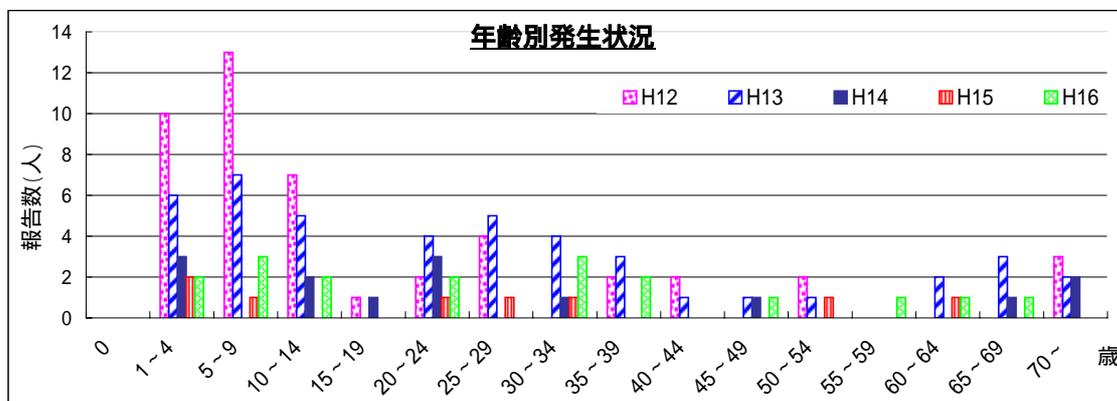
#### 腸管出血性大腸菌感染症の保健所管内別発生状況(平成12年第1週～平成16年第35週、滋賀県)



		H12	H13	H14	H15	H16
報告数	腸管出血性大腸菌感染症(患者)	32	32	11	5	12
	“(無症状病原体保有者)”	14	12	3	3	6
	合計	46	44	14	8	18

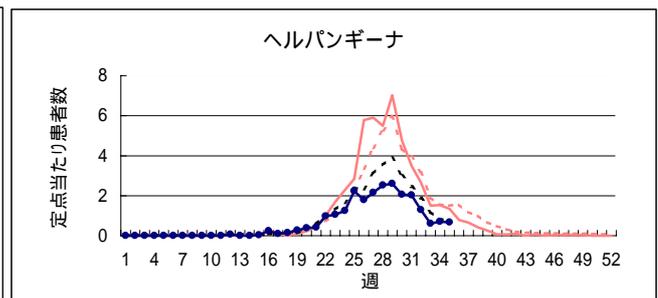
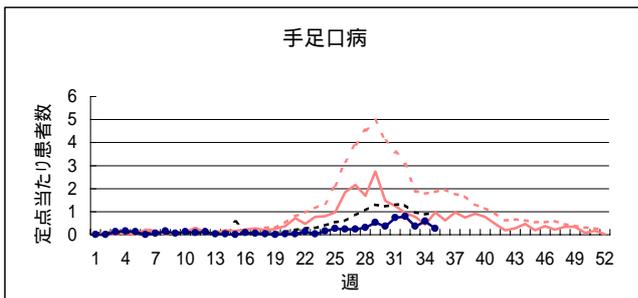
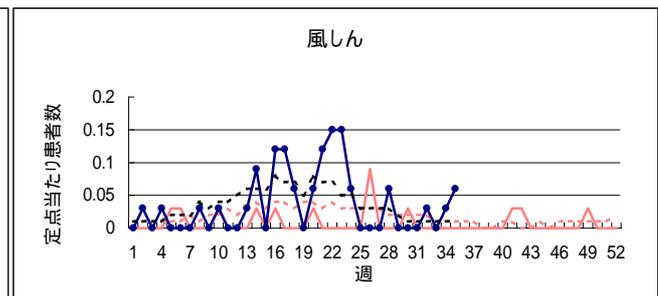
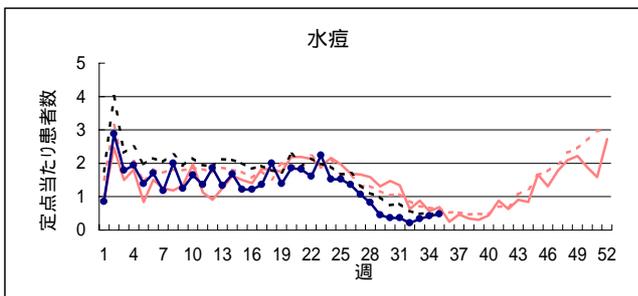
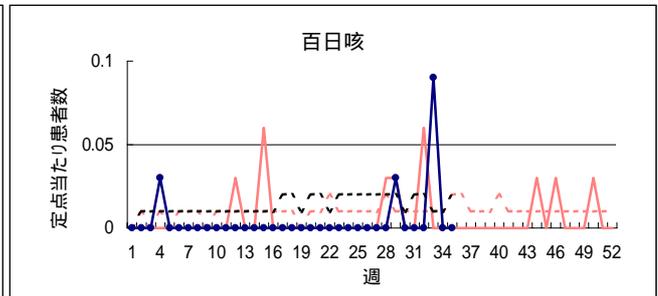
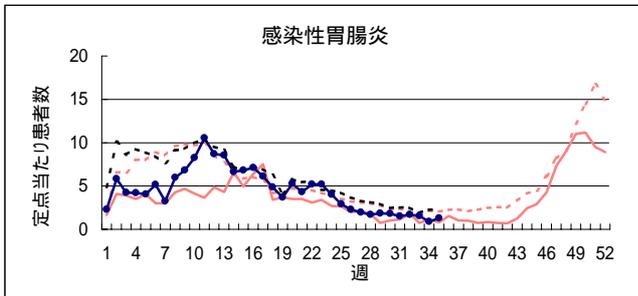
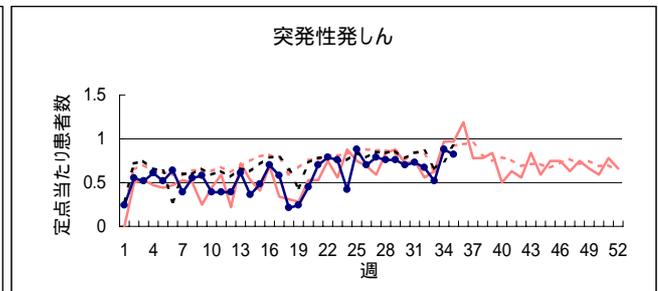
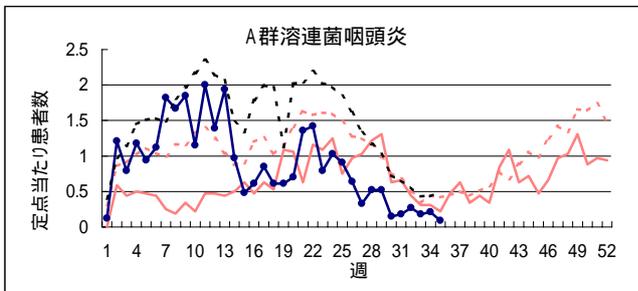
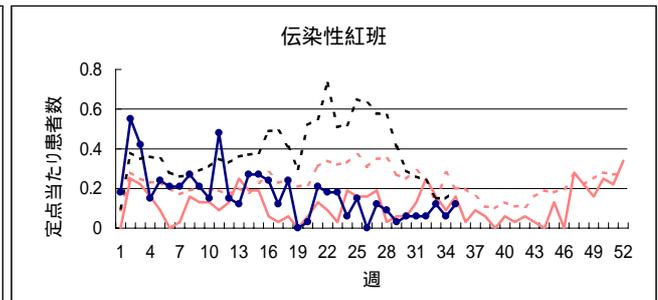
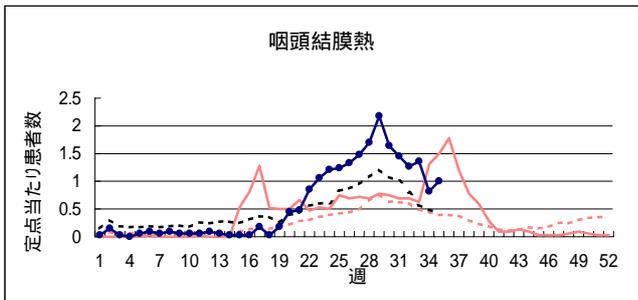
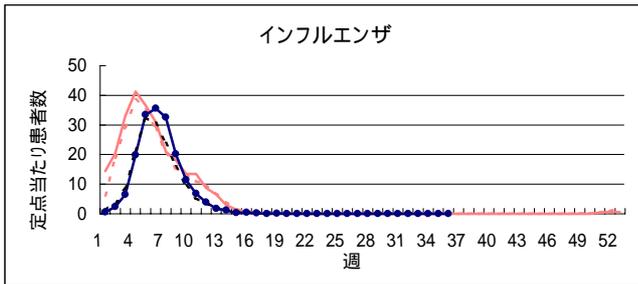
(単位:人)

#### 腸管出血性大腸菌感染症の年齢別発生状況(平成12年第1週～平成16年第35週、滋賀県)



全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ** (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)において公表されています。

# 疾病別定点当たり患者数(平成16年第1週～第35週、H15.12.29～H16.8.29)



# 疾病別定点当たり患者数(平成16年第1週～第35週、H15.12.29～H16.8.29)

H15 〔 滋賀 ———— 全国 ..... 〕  
 H16 〔 滋賀 ●——● 全国 ..... 〕

